

1. 全体の概要

当社有線音楽放送サービスにおいて、視覚障害者の方が音楽や情報を簡単に身近に利用できるように、「使いやすい新型リモコン」と、番組名や曲名・歌手名等が流れる「音声案内機能」を実現できるように商品開発を行っている。事前にアンケートから視覚障害者のニーズを確認した上で試作機を製作。モニター評価は平成 28 年 4 月に予定しており、製品化は平成 29 年 8 月頃を目指している。なお、販売価格は 30,000 円前後で想定している。

2. 試作した機器またはシステム 1 「視覚障害者向けリモコン」

当社の既存リモコンは、希望するチャンネルを直接選択できるように様々なボタンがある反面、視覚障害者の方が操作した場合に、指で触れても機能の判別が困難である。そのため、視覚障害者向けとして「使いやすい新型リモコン」の開発を行う。新型リモコンでは、ボタンの数を必要最低限に減らし、ボタンの形状を変更した上で、判別しやすいデザインに変更する。最終的なデザインの決定は平成 28 年 4 月に実施するモニター評価で最終候補の 2 モデルから評価の高いモデルを採用する。

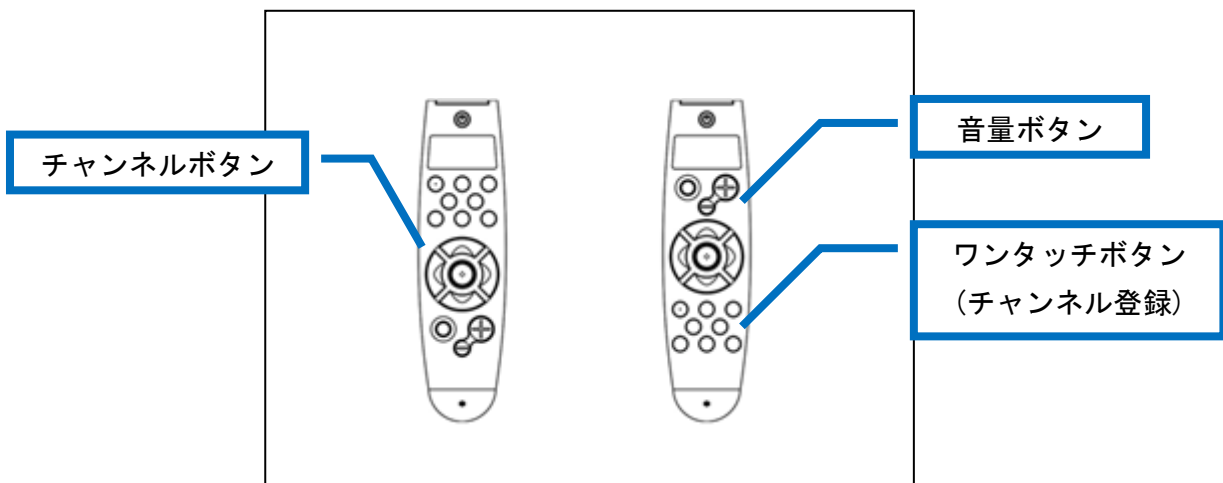


図1 視覚障害者向けリモコン案

3. 試作した機器またはシステム2 「既存チューナーに接続した音声案内アダプター」

当社製品は専用チューナーで受信した番組（音楽放送やラジオ放送、語学教育など）をスピーカー等で視聴できるサービスである。現行システムでは、流れているチャンネル（番組名）や曲名・歌手名の情報を同時に得ることが難しい。本事業では現在流れている「チャンネル・番組名・曲名・歌手名」を利用者が知りたいときに音声案内機能により音声で情報を得ることを可能とする。下記プロトタイプでは、外部に音声案内速度可変装置を接続している。

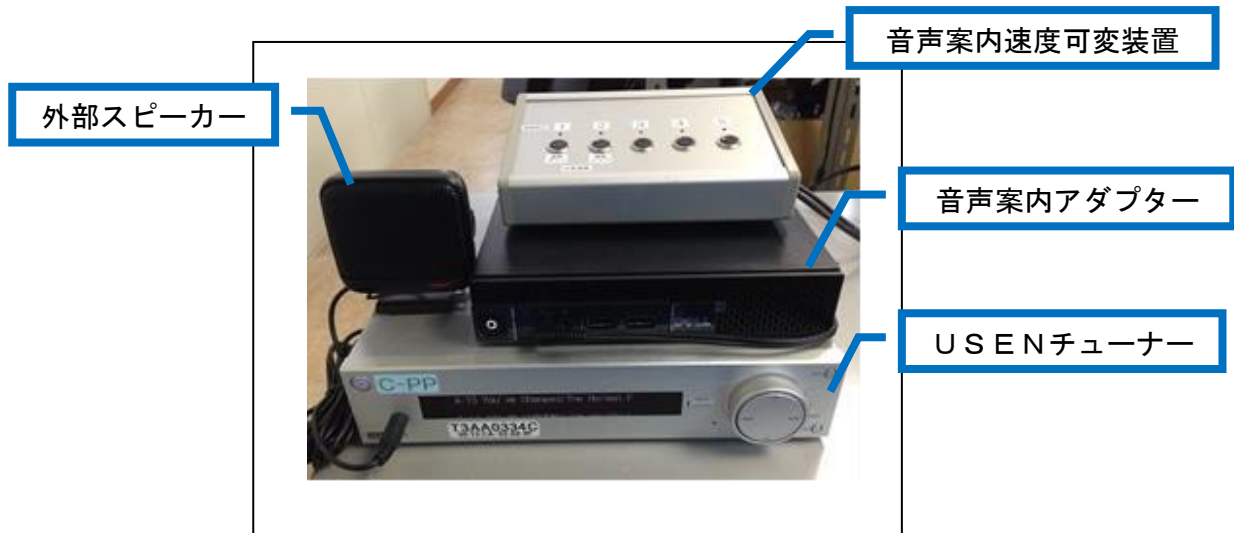


図2 既存チューナーに接続した音声案内アダプター